



けやき

令和5年1月5日発行

明けましておめでとうございます。

今年のお正月は、寒くはありましたが、予報よりもずっと好天の年末年始のお休みでした。皆様には如何お過ごしだったでしょうか。

2023年、今年は世界情勢も好転しコロナも終息して、平和で穏やかな1年を願っておりますが現実にはなかなかそうはいかないようです。

子ども達が安全で楽しく過ごせますよう1日1日を大切にしていきたいと念じています。

皆様と共に子ども達の健やかな成長を見守っていく所存です。  
御協力の程、よろしくお申し上げます。



1月の行事予定

- 10日(火) かるた取り大会
- 17日(火) 誕生会
- 21日(土) 未満児ミニ発表会
- 24日(火) クッキー作り
- 27日(金) まりつき大会



2月の予定

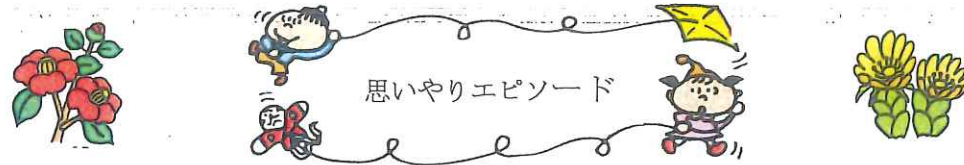
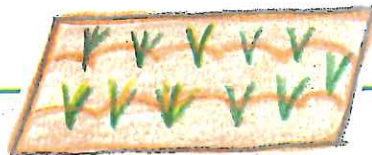
- 9日(火) 誕生会
- ※マラソン大会は、各クラス子ども達の様子を見て行います。



玉ねぎの🌱を植えました！

園の畑に玉ねぎの苗を植えました。

毎年12月に植えています。玉ねぎは、一年中で一番寒い時期に土の中で少しずつ成長していきます。玉ねぎの成長を手助けする役目がふかふかになった土の力です。この時、大切なものが“もみ殻”です。みんなで支え合って成長に繋がっています。



思いやりエピソード



先日の芋掘り体験や絵本を通して楽しみにしていた子ども達。集めた落ち葉めがけて投げ入れたり新聞紙をくるくるしたりと予行練習もバッチリ！朝から本物のお芋で準備してたき火も木を組んだところから、火がついたところまで見学し、いざ投入。

「ポイッ」と言いながら投げ入れることができました。興味は焼き芋だけではないようで「オレンジだぁ」・「あっしろよー」と炎や煙の色にも注目していて、準備から食べるまですべてが子ども達の楽しみとなっていた。翌日、お帳面に「焼き芋の話をしてくれました」と沢山のコメントをいただいた。「たき火の匂いが漂いほっこりしました。」「贅沢なおやつですね」「家では出来ない体験ありがとうございました」などの嬉しい言葉に心がみんな温まりました。

(さくらんぼ組)



ヒヤシンスの球根を育て始めたすみれ組。「何色がさくかな〜」「ピンクかな〜」と花が咲くのを楽しみながら、成長を見守っている。そんな中、子ども達はヒヤシンスをじっと見つめそつと言葉をかけていました。「お水かえようね」「根っここのびてきたね」「沢山おみず飲んで大きくなってね！」とそれぞれに声をかけながら水をかえる子ども達。子ども達の優しいまなざしにヒヤシンスも喜んでいるようでした。(すみれ組)



子ども達が大好きな伝承遊びで、盛り上げられます。竹馬、コマ回し、凧あげ、羽根つきなどすごろく、かるたでは、友だちと輪になって和気あいあいです。

体や頭を使いコミュニケーション能力を育みます

寒の入り

二十四節気によると、今年の1月6日は、厳しい寒さが始まるといわれる「小寒」。いよいよ冬本番です。寒さを糧にして、ミズナやダイコンなどの冬野菜がおいしさを増す時季ですね。一年で最も寒い日とされている「大寒」は、1月20日。大寒を過ぎると、季節は春へ向かっていきます。子ども達と沢山体を動かし寒さを乗り越えていきたいと思えます。

